

授業科目名・形態	医療と福祉のマネジメント	講義	必修・選択の別	選択	
担当者氏名	石岡和志、山平良子、大館市職員	開講期	1～2年後期	単位数	2

### 【授業の主題】

少子高齢化や価値観の多様化による社会構造（家族構成、働き方など）の変化に対し、国や地公共団体は国民（市民）の福祉の維持向上のため様々な政策・施策を展開しています。

本授業では、大館市役所の職員が講師となり、福祉行政を中心に、市役所の役割・議会との関係なども含め、仕事の内容、直面している課題とその取り組みのほか、市の政策決定システムなど生の地方行政を学びながら、大学のあるこの地域への理解を促し、地域で活躍する人材を育成することを目的としています。

### 【到達目標】

福祉行政の実施体制やその実際を学び、医療福祉のマネジメントについて、医療・福祉の現場、地域などをそれぞれの側面から看護福祉の専門職として求められる基本的な視点を身につける。

### 【授業計画・内容】

- 第 1 回 オリエンテーション～医療と福祉職におけるマネジメントを考える（石岡）
- 第 2 回 市役所の役割と地域課題解決のための公共政策とは（大館市 企画調整課）
- 第 3 回 市町村議会の役割（大館市 議会事務局）
- 第 4 回 地方自治体の予算の仕組みと財政（大館市 財政課）
- 第 5 回 高齢者に対する支援（介護保険、高齢者福祉、在宅医療と介護連携）（大館市 長寿課・健康課）
- 第 6 回 子ども・子育て支援事業計画の策定目的と実施内容（大館市 子ども課）
- 第 7 回 障害福祉計画の策定目的と実施内容（大館市 福祉課）
- 第 8 回 生活保護行政と動向（大館市 福祉課）
- 第 9 回 地域保健対策の取り組み（大館市 健康課）
- 第 10 回 自治体の危機管理体制（大館市 危機管理課）
- 第 11 回 特別講義（ふるさと大館のまちづくりについて）（大館市長）
- 第 12 回 病院、医療組織とは（山平）
- 第 13 回 医療におけるキャリアアップと目標管理（山平）
- 第 14 回 臨床の視点からのマネジメント（山平）
- 第 15 回 医療と介護の地域連携について（石岡）

【授業実施方法】 基本的には講義形式で行う。

【授業準備】 関連する科目の講義内容で学んだ制度を再確認しておくこと。

【主な関連する科目】 社会保障論、地方自治と財政、地域福祉論

【教科書等】 特に指定はしない。適宜資料を配布する。

【参考文献】 必要に応じて講義中に紹介する。

【成績評価方法】 平常点 10%、レポート 60%、期末試験 30% で評価する。60%以上の得点を合格とする。

### 【学生へのメッセージ】

地方の福祉行財政の動向、福祉計画への取り組みに関心を持ちながら主体的に受講すること。また、大館市の政策等を理解するために、地元紙や大館市の広報を閲覧しておくこと。